

POCCOかみいしだ		令和6年度		支援プログラム			
		Ⅰ期（4～7月）		Ⅱ期（8～11月）		Ⅲ期（12～3月）	
健康・生活 健康状態の維持・改善／生活のリズムや生活習慣の形成／基本的な生活スキルの獲得	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・来所時、体温測定をし健康状態を支援者に伝えられるようになるために、繰り返し伝える。 ・毎日掃除の時間を設けることで、掃除の仕方を知ることができ、支援者が手伝わなくても任せられることができるよう支援をする。(SM92) ・個々の子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・来所時、体温測定をし健康状態を支援者に伝えられるようになるために、繰り返し伝える。 ・天候やその日の活動に合わせて衣類の調節ができるように声掛けを行う。また、家庭への協力をお願いする。(SM67,94) ・長期休暇時、生活習慣が崩れないようメリハリのある活動を取り入れる。 ・個々の子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・病気ににかからないように自制することができる。(SM114) ・交通ルールや公共のマナーを知り、危険がない行動やその場にあった行動が取れるように支援をしていく。 ・個々の子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。				
	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・POCCOかみいしだでの1日の流れや活動を事前に伝えることで見通しを持ち、安心して通所できるように支援をしていく。 ・はしやスプーンを使って食べることができるよに作業療法士と連携して支援をする。(SM34) ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・汗を拭く、水分補給、うがい、手洗い等を繰り返し伝え、意識付けを行うことで、健康な生活や病気の予防に興味関心を持てるようにする。 ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・簡単な衣類(上着)の着脱や更衣動作を行うために必要な身体機能の向上を図る。(SM38) ・交通ルールや公共のマナーを知り、危険がない行動やその場にあった行動が取れるように支援をしていく。				
運動・感覚 姿勢と運動・動作の向上／姿勢と運動・動作の補助的手段の活用／保有する感覚の総合的な活用 <small>※作業療法士と連携して支援していく。</small>	【SM社会生活能力10歳以上】 ・計画に沿った運動療育を通して、筋力の維持、強化を図る。 ・(跳び箱/平均台/鉄棒/縄跳びなど) ・日常生活に必要な体力の向上のため、36の基本動作を取り入れた運動を通して身体能力向上を図る。 ・ビジョントレーニングを通して、集中力・書く力・読む力・運動力・イメージ力を高める。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・計画に沿った運動療育を通して、筋力の維持、強化を図る。 ・(水泳/ボール/マット/スポーツ大会など) ・日常生活に必要な体力の向上のため、36の基本動作を取り入れた運動を通して身体能力向上を図る。 ・ビジョントレーニングを通して、集中力・書く力・読む力・運動力・イメージ力を高める。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・計画に沿った運動療育を通して、筋力の維持、強化を図る。 ・(リング/複合サーキットなど) ・日常生活に必要な体力の向上のため、36の基本動作を取り入れた運動を通して身体能力向上を図る。 ・ビジョントレーニングを通して、集中力・書く力・読む力・運動力・イメージ力を高める。				
	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・日常生活に必要な移動能力の向上のため、36の基本動作を取り入れた簡単な運動を通して身体能力向上を図る。 ・正しい姿勢の保持ができるように支援する。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・日常生活に必要な移動能力の向上のため、36の基本動作を取り入れた簡単な運動を通して身体能力向上を図る。 ・水遊び、プールなど季節ならではの遊びや色々な運動に興味を持ち、様々な体の動きを楽しめる機会を提供する。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・移動能力の向上を図り、支援者がそばで見守る中、行き慣れた所なら1kmくらい離れた場所にもひとりで歩いて行けるように支援をする。(SM94) ・季節の変化を感じながら野外活動等を楽しめるような機会を提供をする。				
認知・行動 認知の発達と行動の習得／空間・時間、数等の概念形成の習得／対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・時間と行動内容を提示、事前の声掛けにより、時間と行動への意識付けを図る。 ・個々の子どもの認知特性を理解し、視覚、聴覚等の感覚を十分に活用して認知機能の発達を促せるよう支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・時間と行動への意識付けを図る中で時間を意識して行動ができるように支援をする ・個々の子どもの認知特性を理解し、視覚、聴覚等の感覚を十分に活用して認知機能の発達を促せるように支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・時間と行動への意識付けを図る中で時間を意識して行動ができるように支援をする ・時計(時間)に触れる中で、時間を意識して行動ができるように支援をする。 ・定期的防災訓練を行うことにより、災害時に適切な行動を取れたり、指示に従えるように支援をする。				
	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・活動前に日付や曜日の質問したり、数字や曜日、時間に触れる機会を作る。 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得を意識した自由遊びの展開を行う。 ・個々の子どもの認知特性を理解し、こだわりや偏食等に対して把握や支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・活動前に日付や曜日の質問をしたり、数字や曜日、時間に触れる機会を作る。 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得を意識した活動の計画や自由遊びに展開を行う。個々に合わせたプリント学習等を取り入れていく。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・時計(時間)に触れる中で、時間を意識して行動ができるように支援をする。 ・定期的防災訓練を行うことにより、災害時に支援者の指示に従って行動を取れるように支援をする。				
言語・コミュニケーション 言語の形成と活用／言語の受容及び表出／コミュニケーションの基礎的能力の向上／コミュニケーション手段の選択と活用空間・時間、数等の概念形成の習得	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・場所やその時の状況に応じて、日常的な挨拶を自ら進んで行うことができるように促し、身に付くように支援をする。 ・本の読み聞かせや本に触れる機会を作り、障害特性に応じた読み書き能力の向上のための支援をする。(新聞や小説を読んで理解できるようになる(SM117))	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・社会性を高められるように(電話で簡単な対応ができる/相手の立場を考えて話すことができる)支援をする。(SM55,106) ・自発的に自分の意思や思いを伝えることができるように環境を整える。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・社会性を高められるよう(必要に応じて自分で電話をかけられる/敬語を正しく使い分けられる)に支援をする。(SM87,121)				
	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・個々の特性に合わせて、ジェスチャーや手話、サイン等、様々なコミュニケーション手段を活用し、意思伝達ができるように支援をする。 ・必要な場面で支援者や友達などに挨拶をすることができるように支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・個々の特性に合わせて、ジェスチャーや手話、サイン等、様々なコミュニケーション手段を活用し、意思伝達ができるように支援をする。 ・短い言葉同士を組み合わせ、その積み重ねが文字の集合となり、言葉ができていくということを認識できるように支援をする。(数字やひらがなの拾い読みができる(SM52)) ・音楽療育を通して、言語表出を促せるように支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・個々の特性に合わせて、ジェスチャーや手話、サイン等、様々なコミュニケーション手段を活用し、意思伝達ができるように支援をする。 ・自分の思いや考えを自分なりの言葉で伝えられるように環境を整える。 ・本の読み聞かせや本に触れる機会を作り、障害特性に応じた読み書き能力の向上のための支援をする。(やさしい本なら自分で読んで理解できる(SM64)) ・音楽療育を通して、言語表出を促せるように支援をする。				
人間関係・社会性 他者との関わり(人間関係)の形成／自己の理解と行動の調整／仲間づくりと集団への参加	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・POCCO本部イベントや地域のイベントに参加して、身近な友達以外の人間関係にも関心を持てるように支援をする。(SM118) ・活動や遊びを通して人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・POCCO本部イベントや地域のイベントに参加して、身近な友達以外の人間関係にも関心を持てるように支援をする。(SM118) ・集団活動やルールを守って遊ぶことを通して、徐々に社会性の発達を促せるように支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以上】 ・POCCO本部イベントや地域のイベントに参加して、身近な友達以外の人間関係にも関心を持てるように支援をする。 ・身近な人との関わりを通して、相手を思う気持ちを持てるように支援をする。 ・下級生の面倒を安心して任せられるように、上級生として意識を持てるような活動を取り入れ、意識付けを行う。				
	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・支援者が介入する中で友達と一つの遊ぶを一緒に行う経験を積めるように支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・友達と一緒に最後まで活動をする喜びを味わえるように支援をする。	【SM社会生活能力検査10歳以下】 ・様々な遊びを通して、ルールや約束事を守る必要性を知り、他者と楽しむことができる経験を積み重ねられるように支援をする。				